

平成26年3月17日
新病院の整備等に関する特別委員会 資料

新病院建設工事 再入札の中止について

地方独立行政法人 桑名市総合医療センター

1. 再入札手続きの経緯

2月17日（月）入札を公告

2月28日（金）資料閲覧・概要書配布期限

3月 7日（金）参加申請受付期限

再入札の中止を桑名市に報告（第1報）

3月10日（月）桑名市、桑名市議会各派代表者会議に報告

2. 再入札状況について

・これまで営業活動をしてきた事業者を含め、入札の参加の意向を確認した。

・センターが確認できた事業者の意向は次の通り。

①自社の技術者ならびに職人が不足しており現状では参加できない。目途としては1年後であれば可能性があるといった意見。

②予算について、現在の予算であれば概ね妥当と評価する者もあれば、更なる増額を求める者などバラツキがあった。

3. 今後の対応について

(1) 工事費の見直しについて

・工事費の増額は、今後の新病院の経営に大きな影響を与えるため慎重に検討を行う。

【方針】

工事費については、現時点では妥当と考えているが、更なる増額の必要性が生じた場合には、市との綿密な協議を行う。

(2) 実施設計の見直しについて

・実施設計は、平成25年度内の完了が地域医療再生臨時特例交付金の条件である。

【方針】

現時点で実施設計の見直しは考えていない。

(3) 入札時期、契約発注時期及び工事期間の見直しについて

- ・複数の事業者より、現状では自社の技術者ならびに職人の確保が難しいとの意見がある。

【方針】

入札時期、契約発注時期の延期、工事期間の延長について再検討する。

(4) 入札方式・契約方法の見直しについて

- ・価格競争型の一般競争入札においては、再度の入札不調の可能性が払拭できず、更なる整備計画の遅れが懸念される。

【方針】

早期の工事契約に向けて、あらゆる入札方式・契約手法の検討を行う。

(5) 事業者の意向調査について（予定）

- ・入札時に定めた参加資格条件を有する事業者を対象に、個別ヒアリング、意向調査票に基づく書面確認等を実施する。

【方針】

調査結果をもとに市と協議を行い、速やかに今後の方針を決定し、整備スケジュールの見直しを行う。